

カリキュラム 〈国語〉

受験国語では、近年どの学校においても「文章の深い読み取り」が求められています。

アイキューでは、1:1の個別指導の強みを活かした受験国語対策を行なっています。問題解説では講師が一方的に説明するのではなく、生徒と講師が問題文や自身の解答、模範解答に対する議論をすることにより文章の深い理解を試みます。解説を聴きながら解答中の自分の思考回路を振り返り、模範解答の導き方やその根拠を理解することで、問われていることに対する答えを文中から見つけるコツを学習し、思考力、読解力、記述力を鍛えていきます。

1. 論説文

文章を主張、主張を補強する部分、反論に対する再反論の部分と単純化していくことで、筆者の主張を浮き上がらせるような読み取りの指導を行います。また、論説文を読み取るにふさわしい教養の習得も目指します。

2. 小説文

一見とらえどころのない小説文も、実は筆者なりの人間観の反映です。登場人物の心理描写を通して、筆者がどのような人間心理を描いているのか、その読み取りを説明します。端的なセリフや情景描写に感情を読むことができる繊細な感性の会得を心掛けます。

3. 詩

全体的にはあまり出題されませんが、一部の伝統校では毎年のように出題されています。そのような詩をどのように鑑賞していくか、筆者の感動の中心のみならず、言葉の選び方も通して、本当に詩を理解し読んでいくことができる指導をすることで、強い知性が備えられるようにします。

4. 記述

問いに答え、課題文に対する深い理解を推し量ることができるような美しい記述回答ができるよう、妥協のない指導を行います。

書いた記述答案に対して、ただ、マルかバツかを解説するのではなく、どうしてそのような回答になったのか、どう書くべきであったのかしっかり議論していくことで、しっかりと考え抜く力を育てていきます。